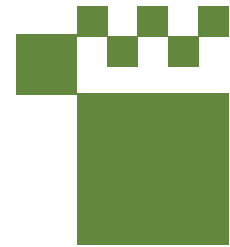


第4章

取り組み方針の展開



第4章 取り組み方針の展開

1. 取り組みの体系

以下に示す取り組みの体系では、本区の花とみどりの将来目標である基本理念及び基本方針の実現に向けた取り組みを整理した4つの取り組み方針を示し、その取り組み方針と基本理念及び基本方針の関係を示しています。

また、取り組み方針を横断する「横断的な取り組み方針」を示しています。

【横断的な取り組み方針】

回遊性のある緑化空間の形成

- ◆回遊性の拠点となる花とみどりの整備
- ◆可動的な花とみどりの設置
- ◆視界に飛びこむ花とみどりの配置
- ◆花とみどりに関する普及啓発

取り組み方針

【基本理念】

まちを彩る花とみどりが
つながり、ひろがる
したまち台東

取り組みの柱

基本方針

	取り組み方針									
	1花とみどりを つくり、 育てる			2花とみどりを を守る		3花とみどりの 拠点を つくる		4花とみどりの 活動の輪を 広げる		
	①公共 公益施設 の緑化	②民有 地の緑化	③可動 的な緑化	④法・ 条例による 花とみどりの 保全	⑤寺社 の花とみどりの 保全と活用	⑥公園 等の整備	⑦水や 花とみどりを 活かした空間 づくり	⑧普及 ・啓発	⑨区民 参加の 仕組みづくり	
I 花とみどりを活用した環境都市を目指します	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	○
II 人・花とみどり・生き物のふれあいを大切にします	◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎
III まちのにぎわいを花とみどりがサポートします	◎	◎	◎	○	○	○	◎	○	○	○
IV 安全・安心で快適な暮らしに花とみどりが貢献します	◎	○	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎
V 花とみどりの名所を守り、育てるとともに、新名所を創出します	○	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○
VI 区民・事業者・行政が一丸となって花とみどりのまちづくりを進めます	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎

◎：関連性が非常に高い ○：関連性が高い ○：関連性がある

2. 取り組み方針の考え方

取り組みの実施場所や実施方法の違いによって4つの取り組み方針に整理し、更に各取り組み方針を2～3つに分類した計9つの取り組みの柱を示します。

また、基本理念「まちを彩る花とみどりがつながり、ひろがる したまち台東」の実現に向けた本区らしい花とみどりのまちづくりの柱として、これらの4つの取り組み方針を横断する「横断的な取り組み方針」を設定します。横断的な取り組み方針に沿った取り組みの成果を確認するため、サブとなるテーマごとに指標項目を設定し、把握していきます。

横断的な取り組み方針

本区には、上野恩賜公園や隅田公園、隅田川などの花とみどりと水の一大拠点があります。また、歴史のある寛永寺や浅草寺をはじめとする寺社の豊かなみどりとともに、地域の人々に古くから親しまれ育まれてきた地先園芸をあちこちで見ることができます。その一方で、駅周辺は、一部は緑化されているものの、花とみどりが少ないところがあります。

そこで、本区の花とみどりのまちづくりを進めるうえで、公共施設の緑化や民有地の緑化、街路樹・植樹帯等の維持管理を進める際には、まちあるき観光はもちろんのこと、生き物の移動経路や風の道（P90 参照）など、様々な要素のネットワーク形成に配慮し、区全体で回遊性のある緑化空間の形成を進めます。

横断的な取り組み方針 回遊性のある緑化空間の形成	
構成する要素のイメージ	花とみどりの下町散歩道 <p>上野恩賜公園や隅田公園などでは豊かな花とみどりが四季折々に様々な景観を形成しています。また、まとまった花とみどりや水辺には多くの生き物が生息し、区内各所では季節ごとに花とみどりに関わりの深い祭りやイベントが開催されています。</p> <p>花とみどりの下町散歩道とは、このような、地域ごと、季節ごとに個性豊かな花とみどりをもつ本区の特徴を活かした区民や観光客が花とみどりを楽しむための回遊ルートです。</p>
	風の道 <p>隅田川や神田川などの河川は、冷涼な海風を温めることなく市街地に導入する経路となっています。特に、隅田川では、河川の風下となる地域において気温の低下が確認されており、ヒートアイランド現象の抑制効果が期待されています。</p> <p>風の道とは、海からの冷風を隅田川や神田川を通り市街地に効果的に送るためのルートです。</p>
	生き物の移動経路（生態系ネットワーク（P90 参照）） <p>上野恩賜公園や隅田公園・隅田川など、まとまった花とみどりや水辺には多くの生き物が生息しています。</p> <p>生き物の移動経路とは、鳥や昆虫などの生息場所である上野恩賜公園や隅田公園・隅田川を移動するために必要な公園等や寺社、民有地の花とみどりを結ぶルートです。</p>

◆回遊性の拠点となる花とみどりの整備

本区では、新たな公園等の用地を確保することが難しい状況ですが、区民が身近に公園等を感じられるよう、再開発などのまちづくり事業により用地を確保するとともに、未・低利用公有地を活用し、区内の回遊性を高める上で拠点となる公園等の整備・拡充を進めます。また、花とみどりの少ないまちなかにおいては、花とみどりを活かした休憩場所となるよう、「花とみどりの下町散歩道」のルート沿いに、花とみどりの休息スペースの設置を行います。

取り組みの成果の指標	現況（平成28年度）
公園等の箇所数	89箇所
花とみどりの休息スペースの設置箇所数	1箇所

◆可動的な花とみどりの設置

本区には、下町の佇まいが残る谷中や根岸の他に、個性的な商店街や問屋街がまちのあちこちにあり、それぞれのまちの風情をつくりだしています。これらの個性あるまち並みを活かしつつ、限られた空間を花とみどりで彩るため、可動的な花とみどりや一時的な緑化に対する支援や地先園芸のルールづくりを検討します。また、寺社や公園等を中心に、1年を通して様々なイベントが行われています。このようなイベントの際、既存の花やみどりと一体となった一時的な緑化を働きかけていきます。

取り組みの成果の指標	現況（平成28年度）
苗・種の配布実績（配布イベント等の回数）	6回

◆視界に飛びこむ花とみどりの配置

上野駅をはじめとする駅周辺や学校などのランドマークとなる施設、既存のウォーキングルートなどの散策ルート沿いや、浅草通りなどの主要な通り沿いは、様々な人が行き交う空間となっています。それらの施設やその周辺、ルート沿い、通り沿いにおいて、人々の視線を意識した配置となる緑化を推進していきます。

また、既存の花とみどりにについても、視界に飛び込む花とみどりの質の向上を図った街路樹・植樹帯等を区民と協働して、適正に維持管理していきます。

取り組みの成果の指標	現況（平成28年度）
緑視率※1	—※2

※1 「緑視率」：ある定点において人が周囲を眺めたとき、目に映る緑の量が一定の範囲内に占める割合のことです。

※2 平成30年度に「花と緑の実態調査」により調査予定。

◆花とみどりに関する普及啓発

本区の特徴ある花とみどりをめぐる「花とみどりの下町散歩道」を設定し、散歩道のルートや見所を紹介するとともに、花とみどりの学習の機会や花とみどりの機能に関するパンフレットを作成するなど、各種媒体を通して、連続性のある花とみどりが、生物多様性の向上、ヒートアイランド現象の緩和、防災性の向上などの働きを持つことを学ぶことができる機会の充実を図ります。

取り組みの成果の指標	現況（平成28年度）
花と緑のふれあい広場の来場者数	650人
花とみどりの講習会の講座数・参加人数	12講座（18回）・380人

コラム 入谷の朝顔

江戸時代の朝顔栽培は、文化3年（1806年）の「文化の大火」の後に、広大な空地となった下谷周辺で植木屋がアサガオの栽培を始めたのが起源です。天保年間（1830～44年）になると、流行の中心地が入谷に移動し、植木屋による販売を目的とした朝顔園が夏の風物詩となりました。

当時のアサガオは、現在見慣れたラッパ型の花ではなく、風車のような花の形など様々な「変化朝顔」といわれるものが流行していました。

大正時代の中期になると、朝顔栽培の流行は終わってしまいましたが、戦後の昭和25年には、地元の有志によって、「入谷朝顔まつり」として再開され、現在でも夏の到来を告げる行事となっています。



「三十六花撰東都入谷朝顔」
所蔵：千葉県立中央博物館

3. 体系別取り組み事業一覧

本計画の取り組み事業一覧です。全69事業、うち新規が13事業、充実が9事業で構成されています。

【新規】：中間改定にあたり、新たに追加した事業 【充実】：充実を図る事業

☆：「花の心プロジェクト」重点事業

★：2020年東京大会に向けて取り組みを強化する事業

取り組み方針1 花とみどりをつくり、育てる					
取り組みの柱① 公共公益施設の緑化					
1	既存施設における積極的な緑化の推進			環境課ほか	P57
2	新築や改修に伴う緑化の推進			建築課ほか	P58
3	まちなかの花とみどりの休息スペースの設置			環境課	P58
4	道路緑化の推進			公園課ほか	P58
5	街路樹等の維持管理の充実			公園課ほか	P58
6	教育保育施設の緑化の推進			庶務課ほか	P58
7	【新規】区有施設の花壇の充実	☆	★	環境課ほか	P59
8	【新規】区内道路の花壇の充実	☆	★	環境課ほか	P59
取り組みの柱② 民有地の緑化					
9	建築指導による緑化の促進			建築課ほか	P59
10	総合設計制度等を活用したオープンスペースの確保と緑化の推進			建築課	P59
11	再開発事業等に伴う緑地の確保			地区整備課ほか	P60
12	緑化助成制度の充実			環境課	P60
13	新たな緑化制度の検討			環境課	P60
14	「花とみどりの下町散歩道」に沿った民有地の緑化の推進			環境課	P60
15	駐車場緑化の推進			環境課	P60
取り組みの柱③ 可動的な緑化					
16	【充実】地先園芸の推奨	☆	★	環境課	P61
17	【充実】イベント時の一時的な緑化に対する支援	☆	★	環境課	P61
18	【充実】主要駅周辺の緑化の推進		★	環境課	P61
取り組み方針2 花とみどりを守る					
取り組みの柱④ 法・条例による花とみどりの保全					
19	【新規】台東区みどりの条例等の見直し	☆		環境課	P62
20	特別緑地保全地区等の環境保全			環境課	P62
21	風致地区の景観の維持			建築課	P62
22	条例による樹木・樹林の保全			環境課	P62
23	景観法による緑の景観資源の指定、活用			都市計画課	P63
24	緑地を保全する新たな制度の検討			環境課ほか	P63
取り組みの柱⑤ 寺社の花とみどりの保全と活用					
25	寺社の花とみどりの保全			環境課	P63
26	【充実】寺社の花とみどりの紹介	☆	★	環境課	P63

取り組み方針3 花とみどりの拠点をつくる

取り組みの柱⑥ 公園等の整備

27	身近な公園等整備			公園課ほか	P64
28	回遊性の拠点となる公園整備			公園課	P64
29	公園等の緑化水準の遵守			公園課	P64
30	特色ある公園づくり			公園課	P65
31	安全で快適に利用できる公園の維持管理			公園課	P65
32	【新規】公園の花壇の充実	☆	★	公園課	P65

取り組みの柱⑦ 水や花とみどりを活かした空間づくり

33	水辺と連続した花とみどりの空間形成			都市計画課ほか	P65
34	隅田川沿いの親水空間の向上			公園課ほか	P66
35	隅田川の浄化			環境課	P66
36	花とみどりや水辺を活かす隅田公園づくり			公園課	P66
37	区民農園等の整備			環境課	P66
38	生き物とふれあう空間づくり			環境課ほか	P66
39	水とふれあう空間づくり			環境課	P67

取り組み方針4 花とみどりの活動の輪を広げる

取り組みの柱⑧ 普及・啓発

40	【充実】花とみどりの環境学習の充実	☆		環境課	P68
41	【充実】花とみどりの講習会の充実	☆	★	環境課	P68
42	花とみどりに関するイベントの充実			環境課	P68
43	みどりのカーテンの普及・啓発			環境課	P69
44	様々な媒体を利用した情報発信			環境課	P69
45	緑化に関する手引書の作成			環境課	P69
46	みどりに関するパンフレットの作成			環境課	P69
47	「花とみどりの下町散歩道」の設定			環境課	P70
48	「たいとう樹木マップ」の作成			環境課	P70
49	花と緑の実態調査の実施			環境課	P70
50	生き物の実態調査の実施			環境課	P70
51	自然環境の観察			環境課	P71
52	【新規】花育の推進	☆	★	指導課	P71
53	【新規】区民（地域団体）への「花の心プロジェクト」の普及	☆	★	環境課ほか	P71
54	【新規】花の心ハンギングバスケット里親制度の実施	☆	★	環境課	P71
55	【新規】花とみどりの講習会等による人材育成	☆	★	環境課	P72
56	【新規】花苗等の提供及び花とみどりに親しむ暮らしの普及	☆	★	環境課ほか	P72
57	【充実】花とみどりを活用したイベントの開催	☆	★	環境課	P72
58	【新規】地先園芸コンテストの実施	☆	★	環境課	P72
59	【新規】花の心フォトコンテストの実施	☆	★	環境課	P73

取り組みの柱⑨ 区民参加の仕組みづくり					
60	【充実】グリーン・リーダーの活動の活性化	☆	★	環境課	P73
61	【充実】台東区花とみどりの審議会の設置	☆		環境課	P73
62	花とみどりの相談窓口の設置			環境課	P74
63	区民が参加する花とみどりのまちづくり			公園課	P74
64	地域と連携した学校における花とみどりの維持管理			庶務課	P74
65	公園の花壇スペースの開放			公園課	P74
66	公園の自主管理の推進			公園課	P74
67	幅広い年齢層と協働した公園づくり			公園課ほか	P75
68	【新規】「花の心プロジェクト推進協議会」の運営	☆	★	環境課	P75
69	【新規】区民・事業者等との協働の仕組みの構築	☆	★	環境課	P75

コラム 根岸の里

鶯谷駅近くの根岸には、「呉竹の根岸の里」や「初音の里」などの別名があります。「初音」とはウグイスが春の初めに鳴き始める鳴き声のことです。かつてはウグイスが生息し、ヒバリやツルとともに「根岸の三鳥」といわれていました。

根岸は、江戸時代に周辺の市街化が進む中で田園地帯として残り、その自然の豊かさを求め、多くの武家や商人、文人墨客が閑静な別荘地や保養地としていました。

明治期に活躍した俳人の正岡子規も晩年に根岸で暮らしており、「雀より鶯多き根岸哉」や「鶯や同じ垣根のいくまがり」と詠んでいます。



江戸名所花暦「根岸の里」

出典：岡島鳥著・長谷川雪旦画 『改訂新装版 江戸名所花暦』
八坂書房、平成6年、12頁

4. 事業内容

事業内容の見方

中間改定にあたり、新たに追加した事業は【新規】、
充実を図る事業は【充実】と記載

「花の心プロジェクト」重点事業には☆、2020年東京大会に
向けて取り組みを強化する事業には★を表記

No.	7	事業名	【新規】区有施設の花壇の充実 ☆ ★
概要	学校等の区有施設に花苗を配布するとともに、フラワーポット・花壇を充実することにより、来街者などを四季折々の花でもてなします。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
フラワーポット設置	58箇所	推進	

平成28年度の実績見込みを記載

平成31年度までの目標を記載

【環境課ほか】

（1）取り組み方針1「花とみどりをつくり、育てる」

ヒートアイランド現象をはじめとする都市環境の改善や個性的で良好なまち並み景観の形成、防災機能の強化などを図った緑化及び花とみどりの質を高めるための維持管理を行います。

取り組みの柱① 公共公益施設の緑化

公共公益施設は、地域の緑化活動のモデルとなるよう、先駆的に緑化を進める必要があります。既存施設はもちろんのこと、新築や改築の際には、接道部や屋上、壁面等への積極的な緑化を進め、広がりのある花とみどりの空間の創造を目指します。

道路沿いにおいては、地域住民の意向を汲み取りながら、街路樹等の適正な維持管理に努め、浅草通りなどの主要な通り沿いは、彩りある緑化空間の形成を図るため、関係機関に緑化を働きかけます。

小中学校においては、花壇やビオトープ、みどりのカーテンなどによる屋上、壁面、接道部への緑化を進め、特に公園等が隣接する場合には、公園等と一体となった花とみどりの維持管理を進めます。

No.	1	事業名	既存施設における積極的な緑化の推進
概要	台東区みどりの条例で定められている緑化基準等に基づき、公共公益施設の緑化目標を設定し、緑化目標を満たすよう、接道部や屋上・壁面等の積極的な緑化に努めます。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
公共公益施設の緑化	実施	実施	

【環境課、施設課】

No.	2	事業名	新築や改修に伴う緑化の推進
概要	建て替え時のセットバック化と生垣設置、新築時の屋上緑化などにより緑化を推進します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
実施		推進	

【建築課、施設課】

No.	3	事業名	まちなかの花とみどりの休息スペースの設置
概要	「花とみどりの下町散歩道」のコース沿いに、花とみどりの休息スペースの設置と、区民との協働による管理体制を検討します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
花とみどりの休息スペース設置 1箇所		推進	

【環境課】

No.	4	事業名	道路緑化の推進
概要	道路緑化の推進のため、国や東京都に働きかけるとともに、街路樹等に求められる機能を発揮できるよう、より効果的な緑化に努めます。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
実施		推進	

【公園課、環境課】

No.	5	事業名	街路樹等の維持管理の充実
概要	街路樹・植樹帯等の緑地帯の効率的で適正な維持管理に努め、沿道の民有地の緑と一体となった緑化空間の創出に努めます。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
実施		推進	

【公園課、環境課】

No.	6	事業名	教育保育施設の緑化の推進
概要	小中学校・幼稚園・保育園等においては、環境学習教材となるビオトープや花壇等を充実させるとともに、プランターやみどりのカーテン等による緑化を推進します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
屋上緑化整備	累計 14校・園	推進	
みどりのカーテン整備	累計 11校・園	推進	
ビオトープ整備	累計 2校	推進	

【庶務課、学務課、児童保育課、指導課、環境課、公園課】

No.	7	事業名	【新規】区有施設の花壇の充実 ☆ ★
概要	学校等の区有施設に花苗を配布するとともに、フラワーポット・花壇を充実することにより、来街者などを四季折々の花でもてなします。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		フラワーポット設置 58箇所	推進

【環境課ほか】

No.	8	事業名	【新規】区内道路の花壇の充実 ☆ ★
概要	区道植樹帯等の花壇を充実することにより、来街者などを四季折々の花でもてなします。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		区道植樹帯等の花壇の充実 2路線	推進

【環境課ほか】

取り組みの柱② 民有地の緑化

民有地においては、計画的な緑化を進めることは難しいものの、緑化助成制度などの活用や、東京都による「公開空地等のみどりづくり指針」に基づく質の高い緑化の誘導、再開発事業に合わせた緑化やオープンスペースの確保と緑化を働きかけ、公共公益施設のみでは成しえない広がりや厚みをもった花とみどりの空間の創造を目指していきます。

No.	9	事業名	建築指導による緑化の促進
概要	「緑化計画書制度」や「緑化助成制度」などによる、接道部への樹木の植栽や地表・壁面・屋上緑化を働きかけます。また、事前協議時には継続的な緑化が図られるよう適切な指導を行います。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		緑化申請 450件	実施

【建築課、環境課】

No.	10	事業名	総合設計制度等を活用したオープンスペースの確保と緑化の推進
概要	総合設計制度等の制度による緑地空間の確保の重要性を積極的にPRし、地区景観との調和に配慮した市街地内でのオープンスペース確保に努めます。また、確保したオープンスペースへの緑化を働きかけます。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		実施	推進

【建築課】

No.	11	事業名	再開発事業等に伴う緑地の確保
概要	市街地再開発事業等の面整備が実施される場合には、公園・緑地の整備と合わせて街路樹、植樹帯による沿道緑化ができるよう関係部署に働きかけていきます。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
再開発事業等に伴う緑地確保 累計 2 箇所		推進	

【地区整備課、都市計画課、まちづくり推進課】

No.	12	事業名	緑化助成制度の充実
概要	区民による自主的な緑化を支援する「緑化助成制度」を広く普及するための効果的な周知方法を検討します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
パンフレット作成 実施		推進	

【環境課】

No.	13	事業名	新たな緑化制度の検討
概要	身近な場所に花とみどりを広げていくため、通り沿いの民有地の一体的な取り組みに対する助成制度を検討します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
検討		実施	

【環境課】

No.	14	事業名	「花とみどりの下町散歩道」に沿った民有地の緑化の推進
概要	「花とみどりの下町散歩道」のコース沿いの接道部や壁面に対しては、事業者等へ緑化の働きかけを行うとともに、優先的な支援策を検討します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
検討		実施	

【環境課】

No.	15	事業名	駐車場緑化の推進
概要	駐車場においては、各種団体等の緑化助成制度の活用による外周部フェンスの緑化、生垣化や緑化ブロック等による緑化を働きかけます。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
パンフレットを活用した働きかけ 実施		推進	

【環境課】

取り組みの柱③ 可動的な緑化

台東区ならではの地先園芸をはじめとする身近な緑化をより推進するための制度を検討するとともに、適正な地先園芸を推奨するための講習会の開催やルールブックの作成などに取り組みます。

また、四季折々のイベントの開催に合わせた花鉢などの一時的な緑化の支援を検討します。

No.	16	事業名	【充実】地先園芸の推奨 ☆ ★
概要	花とみどりの講習会を開催するとともに、ルールブックを作成するなど、道路空間にはみ出さない適正な地先園芸を推奨します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
花とみどりの講習会 12講座（18回）		推進	

【環境課】

No.	17	事業名	【充実】イベント時の一時的な緑化に対する支援 ☆ ★
概要	区内の様々なイベントが実施される際には、花とみどりによるにぎわいを演出する一時的な緑化への支援を検討します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
イベント時の一時的な緑化 実施		推進	

【環境課】

No.	18	事業名	【充実】主要駅周辺の緑化の推進 ★
概要	上野駅をはじめとする主要駅の周辺においては、事業者に対して各施設の緑化を働きかけるとともに、区民等との協働による可動的な花とみどりの設置と維持管理を推進します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
駅周辺における緑化 実施		推進	

【環境課】

(2) 取り組み方針2「花とみどりを守る」

自然環境や生物多様性、良好な景観の保全を図るため、寺社や上野恩賜公園をはじめとする歴史と文化を今に伝える花とみどりを今後も保全していきます。

取り組みの柱④ 法・条例による花とみどりの保全

保護樹木・保護樹林などを保全する制度や景観条例に基づく景観資源の指定、活用の周知を図ります。

更に、これらの制度などを活用し、特別緑地保全地区や風致地区をはじめとする歴史資源・文化資源となっている花とみどりの保全と、花とみどりと調和した落ち着いた景観の保全を働きかけます。

No.	19	事業名	【新規】台東区みどりの条例等の見直し ☆
概要	「花の心プロジェクト」の推進を図り、みどりを保全するため、台東区みどりの条例等を見直します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
台東区みどりの条例・施行規則の改正 実施		—	

【環境課】

No.	20	事業名	特別緑地保全地区等の環境保全
概要	特別緑地保全地区に指定された寛永寺霊園では、その周辺において保護樹木制度の活用を行う等、一体的な保全を図ります。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
特別緑地保全地区指定 寛永寺霊園		実施	

【環境課】

No.	21	事業名	風致地区の景観の維持
概要	上野恩賜公園、寛永寺、東京藝術大学一帯の風致地区では、花とみどりと調和した落ち着いた景観の維持を図ります。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
風致地区条例に基づく許可 14件		14件	

【建築課】

No.	22	事業名	条例による樹木・樹林の保全
概要	保護樹木・保護樹林について、制度の周知を図るとともに、積極的に指定し、支援体制を充実します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
保護樹木	292本	推進	
保護樹林	5箇所	推進	

【環境課】

No.	23	事業名	景観法による緑の景観資源の指定、活用
概要	良好な景観の形成に重要な役割を果たしている樹木については、景観重要樹木に指定し、景観資源としての保全と活用を進めます。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		実施	推進

【都市計画課】

No.	24	事業名	緑地を保全する新たな制度の検討
概要	屋敷林や社寺林などの身近な小規模緑地を保全するための新たな制度を検討します。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		調査・検討	調査・検討

【環境課、都市計画課】

取り組みの柱⑤ 寺社の花とみどりの保全と活用

23区内で最も寺社の数が多い本区の特徴を踏まえ、寺社の樹林や大径木などの花とみどりを、平成22年度に実施した「緑の実態調査」の結果を活用して、保全への支援・協力を推進します。

更に、「花とみどりの下町散歩道」などにおいて寺社の花とみどりを紹介するなど、寺社の花とみどりの活用を図ります。

No.	25	事業名	寺社の花とみどりの保全
概要	寺社の花とみどりの保全を働きかけるとともに、平成22年度に実施した「緑の実態調査」の結果を活用した保全・維持管理の支援を行います。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		実施	推進

【環境課】

No.	26	事業名	【充実】寺社の花とみどりの紹介 ☆ ★
概要	寺社の花とみどりに関して広く知ってもらうため、「花とみどりの下町散歩道」のコース沿いの寺社の花とみどりを紹介するなど、寺社の花とみどりが活用できる方策を検討します。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		寺社の花とみどりの紹介 実施	推進

【環境課】

(3) 取り組み方針3「花とみどりの拠点をつくる」

様々な世代の人々の利用ニーズに対応するとともに、ヒートアイランド現象の緩和など、快適な都市環境の創出に向け、市街地の中での花とみどりの拠点となる公園等の整備を進めるとともに、隅田川や神田川などの水や花とみどりを活かした空間づくりを進めます。

取り組みの柱⑥ 公園等の整備

各種開発事業等との連携などにより、可能な限り地域住民が歩いて行ける身近な公園等の整備を推進します。

既存の公園等では、様々な住民意向の把握を進めながら、回遊性やユニバーサルデザイン、防災性、環境配慮など、様々な特色を持った公園等の整備を進めるとともに、いつまでも安全で快適に利用できるよう、適正な維持管理を継続して行います。

No.	27	事業名	身近な公園等整備
概要	各種開発事業等との連携、都市公園法の「立体都市公園制度」や「借地公園制度」の活用等を含め、地域住民が歩いて行ける身近な公園等の整備を実施します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
都立公園整備	累計 2園	実施	
区立公園整備	累計 50園	実施	
区立児童遊園整備	累計 23園	実施	
要綱公園整備	累計 3園	実施	
防災広場整備	累計 2箇所	実施	
ポケットパーク整備	累計 10箇所	実施	

【公園課、地区整備課、まちづくり推進課】

No.	28	事業名	回遊性の拠点となる公園整備
概要	「花とみどりの下町散歩道」のコース沿いの拠点となる回遊性を意識した公園等の整備を推進します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
検討		検討	

【公園課】

No.	29	事業名	公園等の緑化水準の遵守
概要	国の緑化水準を基に、計画的な緑化を推進します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
実施		推進	

【公園課】

No.	30	事業名	特色ある公園づくり
概要	地域の特色、利用者の要望、利用者・利用形態の多様化を踏まえ、子育て支援、環境配慮、防災、ユニバーサルデザイン等の多様な視点に配慮した公園づくりを進めます。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
特色ある公園の整備 累計17園		累計22園	

【公園課】

No.	31	事業名	安全で快適に利用できる公園の維持管理
概要	公園等の定期的な施設点検及び樹木の剪定等の適正な維持管理を行うとともに、その結果を踏まえた補修工事を行うことで、安全で快適に利用できる公園の維持管理を進めます。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
広場への移動円滑化適合率 公園90%、児童遊園 74% 公園トイレへの移動円滑化適合率 公園29%、児童遊園100%		推進 推進	

【公園課】

No.	32	事業名	【新規】公園の花壇の充実 ☆ ★
概要	夏にアサガオを加え、公園のフラワーポット・花壇を充実することにより、公園利用者などを四季折々の花でもてなします。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
実施		推進	

【公園課】

取り組みの柱⑦ 水や花とみどりを活かした空間づくり

隅田川と神田川の水辺と一体となった緑化を河川に面する建築物に働きかけるとともに、隅田川においては、東京都と連携して隅田公園及び親水護岸の整備を進め、水辺空間にオープンスペースの確保や緑化を図ることにより、水辺と連続した広がりや厚みのある花とみどりの空間を形成します。また、隅田川の自然環境を調査・把握し、流域自治体と連携して水辺環境の改善を推進します。

まちなかでは、緑化とともに打ち水や水噴霧など、緑や水が持つ暑さをやわらげる効果を活かした取り組みを推進します。

No.	33	事業名	水辺と連続した花とみどりの空間形成
概要	隅田川や神田川に面する建築物や敷地における緑化や水辺を望むスペースの創出を積極的に働きかけ、水辺と一体となった連続性のある花とみどりの空間形成を図ります。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
実施		実施	

【都市計画課、環境課、住宅課】

No.	34	事業名	隅田川沿いの親水空間の向上
概要	隅田川沿いにおいては、川辺の景観に配慮しながら、水辺空間と一体となった緑化や親水護岸の整備を東京都と連携して行います。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
厩橋～蔵前橋 完了		実施	
【公園課、都市計画課】			

No.	35	事業名	隅田川の浄化
概要	隅田川の水質調査や水生生物調査により現状を把握するとともに、流域自治体とも連携し、更なる水質浄化と水辺環境の改善を推進します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
水質調査	9回	9回	
水生生物調査	2回（隔年実施）	—	
【環境課】			

No.	36	事業名	花とみどりや水辺を活かす隅田公園づくり
概要	隅田公園において、多様なニーズに対応した花とみどりや水辺を活かした魅力ある公園づくりを進めます。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
実施		推進	
【公園課】			

No.	37	事業名	区民農園等の整備
概要	建築物の屋上やオープンスペース等を活用した区民農園や花壇等の整備及び民間による貸し農園等の整備を促進します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
検討		実施	
【環境課】			

No.	38	事業名	生き物とふれあう空間づくり
概要	公園等や学校において、ビオトープをはじめとする生き物とふれあう空間づくりを進め、管理や観察などを通して子供たちをはじめ区民の自然環境に対する意識の高揚を図ります。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
ビオトープ調査隊	23回	24回	
【環境課、公園課、庶務課】			

No.	39	事業名	水とふれあう空間づくり
概要	人工地盤面への緑化、打ち水や水噴霧などの、水とふれあう空間づくりを進め、うるおいある都市環境の形成を図ります。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
打ち水イベント		1回	1回

【環境課】



区長挨拶



打ち水の様子



「花の心 たいとう宣言」唱和



国立西洋美術館
世界文化遺産登録祝賀プランター



「花の心 たいとう」ロゴマーク

平成28年7月に第40回ユネスコ世界遺産委員会において、世界文化遺産として登録決定された国立西洋美術館前で打ち水イベントを実施しました。

【台東区公式ホームページ こんにちは区長です（平成28年7月26日）より】

(4) 取り組み方針4「花とみどりの活動の輪を広げる」

区民・事業者・行政が一丸となって、花とみどりのまちづくりの取り組みを行い、「花の心プロジェクト」を地域に広げていくために、花とみどりに関する制度やイベントなどを効果的に周知し、普及啓発に努めるとともに、取り組みを活性化するための支援や連携を図ります。

取り組みの柱⑧ 普及・啓発

緑化に対する区民・事業者の意識醸成を図り、「花の心プロジェクト」を地域に広げるため、パンフレットの作成、ピオトープなどを活かした花とみどりの学習の充実や、多彩な内容による花とみどりに関する講座・イベントを開催します。また、学校等では、花育の推進等を行います。

更に、生き物の実態調査や自然環境の観察を通じて基礎情報を収集し、区民に自然環境の大切さを伝えていきます。

No.	40	事業名	【充実】花とみどりの環境学習の充実 ☆
概要	子供の頃から花とみどりに対する関心を高め、花とみどりの大切さを認識してもらうため、環境ふれあい館のピオトープや花壇、隣接する公園等を活用した環境学習の充実を図ります。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
ピオトープ開放		72回	推進
くらまえ田んぼクラブ		12回	推進

【環境課】

No.	41	事業名	【充実】花とみどりの講習会の充実 ☆ ★
概要	区民を対象とした花とみどりの講習会の充実を図り、地先園芸や壁面緑化等の地域での緑化が推進されるよう努めます。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
花とみどりの講習会		12講座（18回）	推進

【環境課】

No.	42	事業名	花とみどりに関するイベントの充実
概要	「花と緑のふれあい広場」や「環境フェスタ」、「環境ふれあい館まつり」をはじめとする多彩なイベントの内容充実を図り、区民に積極的な参加を働きかけます。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
実施		推進	

【環境課】

No.	43	事業名	みどりのカーテンの普及・啓発
概要	緑化の必要性や緑化活動の内容に対する区民の理解を深めるため、アサガオ等の苗・種を配布するとともに、みどりのカーテンコンテストを実施します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
苗・種の配布（配布イベント等の回数）	6回		6回
みどりのカーテンコンテスト	1回		1回

【環境課】

No.	44	事業名	様々な媒体を利用した情報発信
概要	区民の花とみどりに対する意識啓発を図るため、広報誌「環境案内人」、区の公式ホームページを利用した「たいとう環境メールマガジン」や「環境ふれあい館公式ツイッター」をはじめとする様々な媒体を用いて、花とみどりに関する情報を広域的、定期的に発信します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
実施		実施	

【環境課】

No.	45	事業名	緑化に関する手引書の作成
概要	地先園芸の継続、普及を図るため、園芸手法等をまとめた地先園芸の手引きを作成します。また、屋上緑化や壁面緑化の普及を図るため、緑化をPRするパンフレット等の作成を推進します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
実施		実施	

【環境課】

No.	46	事業名	みどりに関するパンフレットの作成
概要	都市環境の改善、生物多様性の確保、防災性の向上など、緑化や花とみどりの保全によって期待できる効果等を紹介するパンフレットを作成し、様々なコンテンツにより情報を発信します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
実施		実施	

【環境課】

No.	47	事業名	「花とみどりの下町散歩道」の設定	
概要	七福神コース等の既存ルートを活かしながら、寺社や公園、街路樹等の花とみどりや、特徴あるまち並みをめぐる「花とみどりの下町散歩道」を設定します。また、パンフレットや区の公式ホームページを用いて、ボランティアガイドと協力して散歩道のルートや見どころの紹介を行っていきます。			
現況（平成28年度）			目標（平成31年度）	
花とみどりの下町散歩道 街歩きイベント			累計4ルート 2回	
			累計7ルート 2回	

【環境課】

No.	48	事業名	「たいとう樹木マップ」の作成	
概要	保護樹木に指定されている大径木や地域の方々が親しみを持っている樹木、珍しい種類の樹木などを広く区民にPRし、地域資源としての活用を促進するとともに、樹木の保護意識の醸成を図ることなどを旨として、区民、事業者、行政が協力して「たいとう樹木マップ」を作成します。			
現況（平成28年度）			目標（平成31年度）	
実施			実施	

【環境課】

No.	49	事業名	花と緑の実態調査の実施	
概要	定期的に「花と緑の実態調査」を実施するとともに、調査結果を活用した、花と緑の保全・創出方策を検討します。また、調査結果を区民に公開し、花とみどりに関する意識の啓発に努めます。			
現況（平成28年度）			目標（平成31年度）	
調査結果の活用 実施			実態調査 実施 (平成30年度)	

【環境課】

No.	50	事業名	生き物の実態調査の実施	
概要	区民からの生き物の目撃情報の収集・整理や定期的な生き物観察会と並行した生き物の実態調査を実施します。			
現況（平成28年度）			目標（平成31年度）	
区民自然観察員による情報収集 実施			実施	

【環境課】

No.	51	事業名	自然環境の観察
概要	「隅田川ハゼ釣り」と水辺観察」や「区民自然観察員養成講座」などを通して、区民に台東区にある自然環境の大切さを伝え、環境や花とみどりに対する区民意識の醸成を促します。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		隅田川ハゼ釣りとお水辺観察 1回 区民自然観察員養成講座 3回	1回 3回

【環境課】

No.	52	事業名	【新規】花育の推進 ☆ ★
概要	やすらぎや癒し、元気や豊かさをもたらしてくれる花の素晴らしさを、子供たちがしっかりと心に受け止めるような教育活動を充実させていく、そのような取り組みを「花育」と名づけ、子供たちに花を大事にする心を育てていきます。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		実施	推進

【指導課】

No.	53	事業名	【新規】区民（地域団体）への「花の心プロジェクト」の普及 ☆ ★
概要	「花の心プロジェクト」を普及するため、講演会等を実施します。また、まちなみ絵画コンクールやポスター・標語コンクールにおいて、「花の心プロジェクト」をテーマにした作品を募集します。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		花の心講演会 1回 まちなみ絵画コンクール 実施 ポスター・標語コンクール 実施	1回 実施 実施

【環境課、都市計画課】

No.	54	事業名	【新規】花の心ハンギングバスケット里親制度の実施 ☆ ★
概要	「花の心プロジェクト」の普及や2020年東京大会に向けたまちを花とみどりで彩る新たな取り組みとして、事業者と協働し、多くの観光客でにぎわうスポットにハンギングバスケットを設置します。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		花の心ハンギングバスケット里親制度 検討	実施

【環境課】

No.	55	事業名	【新規】花とみどりの講習会等による人材育成 ☆ ★
概要	区内を花いっぱいにするため、花とみどりの講習会等を実施します。また、グリーン・リーダーを中心とした指導的な役割を担う区民の育成を推進します。公園等の花壇を活用した更なる発表の場を検討・実施します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
花とみどりの講習会 12講座（18回）		推進	

【環境課】

No.	56	事業名	【新規】花苗等の提供及び花とみどりに親しむ暮らしの普及 ☆ ★
概要	区民へのアサガオの苗等の配布や、家庭で不用になった鉢植え等の園芸用土の回収を行うことで、花とみどりに親しむ暮らしを普及します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
苗・種の配布（配布イベント等の回数） 6回		6回	
園芸用土の回収 13回		13回	

【環境課、清掃リサイクル課】

No.	57	事業名	【充実】花とみどりを活用したイベントの開催 ☆ ★
概要	花とみどりに関する多彩なイベントを開催し、区民に積極的な参加を働きかけます。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
花と緑のふれあい広場来場者数 650人		推進	

【環境課】

No.	58	事業名	【新規】地先園芸コンテストの実施 ☆ ★
概要	「花の心プロジェクト」を推進するため、自宅や事業所の玄関前、ベランダ等のスペースで花壇やプランター等を活用した地先園芸を対象に、コンテストを実施し、表彰します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
地先園芸コンテスト 1回		1回	

【環境課】

No.	59	事業名	【新規】花の心フォトコンテストの実施 ☆ ★
概要	「花の心プロジェクト」を推進し、江戸時代から続く伝統園芸が盛んな台東区の花の魅力を国内外へ発信していくため、花をテーマに、フォトコンテストを実施します。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
花の心フォトコンテスト 検討		実施	

【環境課】

取り組みの柱⑨ 区民参加の仕組みづくり

花とみどりに関する地域活動の核となるよう、グリーン・リーダーの育成・活動体制を充実させるとともに、花とみどりの講習会の実施や、花とみどりに関する区民の活動についての相談窓口の設置など、区民が自主的・主体的に活動を行える仕組みづくりを検討します。

また、区民参加の公園づくり・公園管理、区民主体の花壇等の維持管理などを進めるため、区民の活動の場の整備をしていきます。

No.	60	事業名	【充実】グリーン・リーダーの活動の活性化 ☆ ★
概要	グリーン・リーダーが花とみどりに関する地域活動の核となり、自主的・主体的に長期的な活動が行える仕組みづくりを検討します。また、グリーン・リーダーの育成・活動体制を充実させるとともに、より多くの区民に活動への参加を呼びかけます。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
グリーン・リーダーの活動 30回		推進	

【環境課】

No.	61	事業名	【充実】台東区花とみどりの審議会の設置 ☆
概要	台東区みどりの条例に基づき、関連する庁内部署、区民団体、企業等が参加する台東区花とみどりの審議会で、本計画の進捗評価を行うとともに、「花の心プロジェクト」など個別施策に関する意見交換を行います。		
現況（平成28年度）		目標（平成31年度）	
審議会 4回		推進	

【環境課】

No.	62	事業名	花とみどりの相談窓口の設置
概要	区民の緑化活動を支援するため、イベント時において園芸資材や花苗・種の入手方法など、花とみどりに関する相談を受け付ける窓口を設置します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
実施		実施	

【環境課】

No.	63	事業名	区民が参加する花とみどりのまちづくり
概要	計画段階から区民が参加し意見が述べられる体制づくりを行い、区が行う公園等の整備や緑化事業に対して、より一層住民意見が反映されるよう努めます。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
隅田公園花の名所づくり講習会及び実習 町会や公園管理協力員との連携		1 2回 実施	推進 推進

【公園課】

No.	64	事業名	地域と連携した学校における花とみどりの維持管理
概要	PTA等地域住民と連携した学校における花とみどりの効率的な維持管理を検討します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
検討		実施	

【庶務課】

No.	65	事業名	公園の花壇スペースの開放
概要	公園内にことぶき花壇や自主管理花壇を用意し、幅広い世代が自主的に草花の植栽・維持管理ができるよう推進します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
自主管理花壇 累計 1 6 箇所（9 園）		推進	

【公園課】

No.	66	事業名	公園の自主管理の推進
概要	公園等の効率的な維持管理を行うため、公園管理協力員による日常的な維持管理・点検や、防災広場と自主管理公園における区民による適正な管理を進めます。また、地域の必要性に応じた自主管理公園の整備を推進します。		
現況（平成 28 年度）		目標（平成 31 年度）	
自主管理公園 累計 1 7 園		推進	

【公園課】

No.	67	事業名	幅広い年齢層と協働した公園づくり
概要	公園等を整備する際に生態系などの環境や震災復興公園などの歴史性を伝えるようなワークショップを開催し、幅広い年齢層と協働した公園づくりを進めます。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		区民参加による地域特性を活かした公園整備 累計3園	推進

【公園課、環境課】

No.	68	事業名	【新規】「花の心プロジェクト推進協議会」の運営 ☆ ★
概要	「花の心プロジェクト」の気運醸成と普及を図るため、区民、事業者、行政等により構成される協議会を開催・運営します。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		花の心プロジェクト推進協議会 実施	実施

【環境課】

No.	69	事業名	【新規】区民・事業者等との協働の仕組みの構築 ☆ ★
概要	「花の心プロジェクト」の気運醸成と普及を図るため、区と区民・事業者等と一緒に花を守り、育てることのできる協働の仕組みを検討します。		
		現況（平成28年度）	目標（平成31年度）
		花の出前講座 検討 新たな協働の仕組み 検討	実施 実施

【環境課】



環境ふれあい館 子供たちによる花の植替えの様子

コラム 江戸の中の台東

江戸時代初期の本区域は、南部を中心に市街化が進み、北部には田園地帯がありました。明暦3年(1657年)の明暦大火後の災害復興整備を契機に、急速に市街化が進み、本区域を含めた江戸は拡大され、巨大都市となりました。本区域も都市改造が行われ、町人地、武家地、寺社地、田園部というような住みわけがなされていきました。

その後も、巨大都市となった江戸は拡大を続け、文政元年(1818年)には、下図「江戸朱引図」のような朱引の線の内側までが江戸の範囲となりました。ちなみに、その内側の黒引の線の内側は町奉行の支配地、朱引と黒引の間は代官支配地でありました。

本区域は、黒引の内側にあり、当時の区域内には浅草寺や隅田川(大川)、神田川はもちろんのこと、上野の東叡山や山谷堀も描かれており、当時から、水辺に囲まれた寺社の点在するまちだったことがわかります。



「江戸朱引図」

所蔵：東京都公文書館